



2023年 5月

第64号

備前市議会だより

おもな内容

- P 2 ～ 2月定例会の概要
- P 4 ～ 一般質問 ～15議員が質問に立つ～
- P12～ 各委員会審査
- P15 議案等審議結果
- P16 議会報告会のお知らせ、次期定例会の予定
編集後記

2月定例会の概要

5年度一般会計予算 217億1千200万円を可決

第1回定例会は2月20日に招集され、3月23日までの32日間にわたる会期で行われました。

開会日に、市長、教育長から市政、教育行政の全般にわたる報告を受けました。一般質問は、3月1日から3日の3日間、15人の議員が行いました。

最終日には、各委員長が結果報告を行い、採決では賛否の分かれた案件を討論の後、それぞれを議決して閉会しました。なお、議案等の審議結果につきましては、15頁をご覧ください。

令和5年度一般会計当初予算（可決）

予算の一部を削減する修正案（修正内容は14頁をご参照ください）が提出され、7人の議員からそれぞれ賛否を表明する討論が交わされました。討論の主な概要は下段の討論の概要をご覧ください。

令和5年度一般会計当初予算 討論の概要

	原案賛成	修正案賛成	原案・修正案に両方反対
スマートフォン配布事業	社会のDX化により市民の暮らしを豊かにするには、オンラインへのタッチポイントが必要であり、スマートフォンが最適であると考えます。	毎年1億円以上の財政負担を伴う5年間の事業であり、配布台数や対象も曖昧である。生活インフラ支援のあり方の再構築を強く希望する。	昨年度から制度設計をしていたようだが、検討中の部分があり予算議決後に決めるとのこと。計画不十分であることを指摘する。
観光船(北前船)建造事業	日本遺産の追加認定を受けて北前船寄港ルートの再現ツアーなど、観光船建造は大きなインパクトがあり、観光発展の起爆剤になりうる。	単市で観光船を建造すべきか疑問が大きい。完成後の運用面の説明も不十分であり、財政負担を考えると安易に賛同できない。民間事業者との連携も含め検討されるべきである。	当初予算を審議するうえでは、市民生活の向上や税金を効果的に活用するなど、限られた予算の中で市民が幸せを感じられることが大切である。財政面から無駄遣いを指摘すると、当該事業について当面は基金繰入でしのいでも、今後の財政負担を増やすことが予想される。
IB(国際バカロレア)教育事業	学習指導要領の改訂で重視され、探求学習の充実を図るものであると理解する。先行例も拝見し、市でも取組むことを願う。	登録関連で毎年2千万円以上が必要であり、私学に比べ教師の時間制約や転任に関する課題もある。全小中学校に絶対に必要なか?時期尚早ではと考える。	
屋根付き多目的広場建設事業	吉永地域の拠点化を進めるうえで必要な施策であり、屋根の設置により幅広く活用できる施設となる。	過去5度否決された案件で、必要性、費用対効果、市民への十分な説明がなされているのか疑問である。	

■市立小学校及び中学校並びに保育園及び認定こども園における給食費の管理に関する条例（可決）

《原案に賛成》

国の方針に対応したマイナンバーカードの取得率向上と、子育て支援としての学校給食無償化の両方の推進を図るため、カード取得を条件として給食費の無償化事業を行うことは執行権の範囲であると考えます。条例中の条項に免除規定も設けられて十分市民の事情を聞くこととなり、事業の推進のため賛成する。

《原案に反対》

条例には学校給食費の有償化の制定とマイナンバーカード取得を条件とする減免条項の制定という二つの論点がある。給食費の保護者負担は学校給食法にうたわれているが、当市では既に無償化を実施しているため、徴収義務化の制定の必要性を感じない。無償化と手段としてのマイナンバーカードの取得には、合理性の欠如が存在する。また、カードの取得を申請の条件とした条項には、法的政策の問題を生じさせており、条例制定の再考を求める。

(編集委員長 松本 仁)

各議員の賛否一覧

案 件	上段：会 派 名 下段：議 員 名		公 備 明 前 党 市 議 議 団 団		日 備 本 前 共 市 産 議 党 団		新 志 会			経 民 会		市 政 会				無 所 属	賛 成	反 対
	森 本	奥 道	中 西	松 本	石 原	立 川	藪 内	尾 川	山 本	西 上	土 器	内 田	丸 山	草 加	青 山			
財産の取得（デマンド型乗合タクシー電気自動車10台）	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	13	2	
副市長の選任同意	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	13	2	
令和5年度 一般会計予算	修正案	×	×	×	×	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	4	11	
	原案	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	12	3	
令和5年度水道事業会計予算	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	13	2	
令和4年度一般会計補正予算（第12号）	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	12	3	
市営バス運行事業に関する条例の一部改正	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	13	2	
公益的法人等への備前市職員の派遣等に関する条例の一部改正	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	12	3	
市職員の給与に関する条例及び市職員特殊勤務手当支給条例の一部改正	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	13	2	
市立保育園設置条例及び市立認定こども園設置条例の一部改正	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	×	8	7	
デマンド型乗合タクシーに関する条例	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	13	2	
外国の地方公共団体の機関等に派遣される職員の処遇等に関する条例	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	13	2	
職員の配偶者同行休業に関する条例	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	13	2	
市立小学校及び中学校並びに保育園及び認定こども園における給食費の管理に関する条例	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	×	8	7	
市立小学校及び中学校並びに認定こども園における学用品費の管理に関する条例	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	×	8	7	
専決処分（専決第6号 令和4年度一般会計補正予算（第11号）の承認	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	13	2	
令和4年度一般会計補正予算（第13号）	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	13	2	
財産の取得（伊部地内の公園用地）	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	13	2	
令和5年度一般会計補正予算（第1号）	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	13	2	
マイナンバーカードの有無による教育の機会均等を妨げる施策をやめ、未来の備前市を支える全ての子どもに平等な教育支援を求める請願	×	×	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	7	8	

【表の見方】

- 「○」は賛成、「×」は反対、「-」は表決に加わっていないことを表します。記名投票による表決は投票賛否を、起立表決による表決は、「着席者を否（反対）とみなす」備前市議会の先例に基づいて記載しています。
- は討論を行った議員を示します。

一般質問の要旨

登壇した15議員の一般質問通告事項は次のとおりです。

質問議員	質問事項	質問議員	質問事項
1 奥道光人	1 認知症について 2 奨学金について 3 子育て支援について 4 小中一貫教育について	9 土器豊	1 市長の備前市に対する取組について 2 備前中学校区における小中一貫校について 3 公共交通について 4 備前市自治会連絡協議会について 5 池・調整池の土砂の撤去を
2 立川茂	1 令和5年度施政方針から 2 財政と予算について 3 教育行政について	10 山本成	1 デジタル地域通貨について 2 自治体DXについて 3 地域商社について 4 国際バカロレア認定校とする取組について 5 伊部南大窯周辺整備について 6 伊部東休憩所整備事業について
3 森本洋子	1 令和5年度施政方針について 2 観光振興について	11 中西裕康	1 マイナンバーカードによる差別は行ってはならない 2 吉村武司氏後援会による選挙買収事件について 3 備前市社会福祉事業団について 4 新型コロナウイルス感染症と公立病院の役割について
4 尾川直行	1 備前市の少子化対策について 2 新図書館建設設計業務委託技術提案書を受けて 3 文化財保存活用地域計画の推進について 4 公共交通機関の利活用について 5 備前市文化芸術振興財団設立と芸術文化活動について 6 通学路の安全確保対策等について	12 藪内靖	1 公共交通に関して 2 北前船に関して 3 認定こども園・保育園施策に関して 4 地域医療に関して
5 石原和人	1 令和5年度当初予算について 2 令和5年度主要事業について 3 教育行政について 4 人口減対策について 5 保育料・給食費・学用品費の無償化事業について 6 公園整備について	13 松本仁	1 備前市市民センターなどの役割分担について 2 備前市立図書館等整備計画について 3 日生総合支所耐震工事後の利用計画と日生市民会館などの改修について 4 日本遺産北前船を模した観光船の建造及び巡航計画について 5 マイナンバーカード取得率による地方交付税の上乗せについて
6 草加忠弘	1 ふるさと納税の返礼品に高齢者見守りサービスを 2 放課後児童クラブの機能向上について 3 投票率向上に向けた取組について	14 青山孝樹	1 令和5年度施政方針について 2 部活動の地域移行と今後のスポーツ振興について 3 真魚市の整備について
7 丸山昭則	1 認定こども園・保育園について 2 公園について 3 環境問題について 4 備前市の教育について（いじめ問題など）	15 西上徳一	1 邑久古窯跡群について 2 備前市オリジナル原付ナンバープレートについて 3 備前市ジビエの普及と商品開発の取組について 4 遺族会と平和教育について 5 地区公民館について 6 スポーツ・レクリエーション活動の推進について
8 内田敏憲	1 東備港明石公共埠頭の移転について 2 安心・安全なまちづくりについて 3 伊里共同調理場について 4 物価対策並びに経済対策について 5 少子化・人口減少対策について 6 ふるさと納税について		



福祉と教育の町に

公明党備前市議団 奥道 光人



認知症について

問 認知症発症率は2025年には85歳の方の5人に1人の推計が出され、市内でも増加する。認知症による事故等の損害賠償責任を保険でカバーできないか。

保健福祉部長 令和元年に徘徊見守り機器の導入と併せて検討し、2年度より「安心お守りシール」制度を推進している。保険導入と一体的運用を今後検討する。



【シール見本】
(読み取ると保護してからの流れが見られます。)

不妊治療の交通費助成を

問 不妊治療にかかる交通費の助成をしてほしい。

保健福祉部長 備前市内に不妊治療のできる病院がないため、岡山など遠方への通院が経済的負担となると考えられるので、今後検討する。

給付型奨学金について

問 給付型奨学金の拡充を。

社会教育部長 現在19人、約630万円が滞納されている。今年度より篤志型奨学金給付を開始したが、対象者の拡大など、今後検討します。

小中一貫教育について

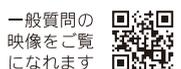
問 小中一貫教育の進捗状況と教員不足について。

教育振興部長 市内中学校区ごとの一貫教育推進に取組んでおり、4月より国際バカロレア教育の推進に向けて取組む。教員確保は、ペーパーティチャーの掘り起こしなど、教師経験者やポスター掲示、講師登録等の様々な手段で教員確保に取組む。



令和五年度施政方針から 及び教育行政について

新志会 立川 茂



令和五年度施政方針から

問 最優先課題としての少子化対策、「備前モデル」の確立は。

市長 「切れ目のない子育て支援」として、数多くのメニューと補助金を用意している。新しいまたは改善した「子育て支援事業」を実施するよう努めてまいります。

備前市の「デジタル田園都市

問 備前市の「デジタル田園都市国家構想」はどこを目指す。まさかマイナンバーの100%取得やスマホの市民配布が目的ではないと思います。全国モデルとなりうる事業として、デジタルを活用しての市民福祉・生活上への具体的な取組はどこにあるのでしょうか、お聞かせください。

市長 デジタルの力を活用し、誰でも便利で快適に暮らせる備前市を目指してまいります。

財政と予算について

問 令和五年度の事業計画を実施するためには、貯金(基金)取崩し約22億円、借入金(市債)約12億円が必要とされており、予算とは事業の必要性・効果を見定めて計上すべきと考えますが、見解をお伺いします。

市長 予算は事業の必要性和効果を見定めて計上するものと考えております。

教育行政について

問 最近の議会対応、委員会での対応を見る時、学校教育現場とのコンセンサスは取れているのかとの不安に駆られるが。

教育長 コンセンサスは取れております。

問 教育の政治的中立・専門性についての見解は。

教育長 市長と教育委員会が政策の方向性を共有し一致して教育行政の執行に当たるよう心掛けてまいります。





事業計画段階で関係者との事前協議を

新志会 石原 和人

一般質問の映像をご覧になれます



無償化事業について

問 このたびの保育料・給食費・学用品費無償化へのマイナンバーカード取得条件付加について、まずは備前市内の現役子育て世代の方々にご意見を聞いた。驚きの中での消極的容認がほとんどではあった。あらためて、この条件付加の目的と検討経緯は。

市長 今後マイナンバーカードは必須であり、相互の利益につながるの考えから、それを後押しするインセンティブとしてお願いするもので、予算編成の中で決定した。

教育行政について

問 学校現場と教育委員会との意思疎通や信頼関係は大丈夫なのかと危惧する。おそらく学校現場と協議や調整を重ねて進められてきたであろう大規模事業でも変更や保留が相次いでいる。そんな中、新たに国際バカロレア教育推進関連の予算が提案されているが、その目的や意義は十分に共有されているのか。

説明を重ねてきており、十分共有できているものと考えます。

問 小中一貫教育では、伊部小学校を備前中学校に移転するための予算が提案されているが、こちらはどうか。

教育長 教育委員や校長とも協議を行っている。

公園整備について

問 畠田地区の公園用地取得は、予算が可決されたものの説明なきままの一方的な用地取得に対し、地域は混乱し、その代償はあまりにも大きい。今後の方向性は。

市長 今年度中に合意が得られなければ、ここでの公園整備は進められないと考えている。

再質問において、市長から

「公園整備は、議会でのあなたの発言から始まった事業である」旨の答弁があったが、私の主張に誤認がある。目的を明確にしたうえで、の提案を求めただけで、用地取得については、地元との事前調整が全くもって欠落していたことを指摘しておく。



放課後児童クラブの機能向上について

市政会 草加 忠弘

一般質問の映像をご覧になれます



問 「放課後児童クラブ」の充実を目指し「放課後子ども教室」との一体化を進めていくという方針が示されている。当市においても一体型の放課後子ども教室の開設が出来ないか。

市長 平日の放課後に集団下校する際の安全管理が難しいことも課題として考えられる。土日や長期休業期間中に、同じ目的で「備前まなび塾+」を実施している。開催回数や内容を充実させ、地域交流や多様な体験の機会を充実させていきたい。

後、地元に残る親世代のことを心配し、不安を感じているのではないかと、そのような方のために、当市の個人版ふるさと納税の返礼品の中に、「高齢者の見守りサポート」を取入れてみてはどうか。

市長 新型コロナウイルス感染症の拡大により各戸への戸別訪問が困難となり、現在返礼品としての提供を一時停止している状況である。再度提供できるよう返礼品協力事業者との調整を進めていく。

投票率向上への取組みについて

問 もうすぐ有権者になる高校生が選挙と関わることによって投票率の向上が期待できると考えるが、備前緑陽高校、片上高校に期日前投票所を設置してみてはどうか。

市長 備前緑陽高校での期日前投票所について、選挙の時期により学校や関係機関と協議していきたいと思う。



市内学童保育施設

ふるさと納税の返礼品に高齢者見守りサービスを

問 当市は若い世代の転出者が多く、青年期に転出した方が、30年



保育の質の向上や受け皿の整備について

市 政 会 丸 山 昭 則

一般質問の映像をご覧になれます



問 保育の質の向上や受け皿の整備、入園保留園児の状況について。

教育長 保育の受け皿となる認定こども園の整備や民間の小規模保育所への支援を実施してきましたが、今後も各地区の状況等も踏まえて必要な環境整備を実施していきたいと考えています。新年度の入園申込み状況は、現在調整中でありませんが、昨年同時期と比較して5名減少となっています。

公園の整備・管理について

問 公園の遊具について。

市長 インクルーシブ遊具の設置工事については、来年度より「備前市身近な公園整備管理基本計画」に基づき、各小学校区に一ヶ所程度設置することとしており、候補地を選定し当初予算に計上しております。設置する遊具につきましては、複合型のインクルーシブ遊具と防災機能を兼ね備えた公園として、地震等の被災後活用できる「かまどベンチ」を設置する予定であります。

問 市の施策としての公園整備について中核公園を整備することは、どの地区も喜ばしいですが、その公園の管理については。

市長 前向きに検討してまいります。



香登地区（大内）の公園

問 備前市の教育について。

教育長 学校と警察の連携は、大変重要だと考えております。そのためにも、管理職や生徒指導主事の教員が中心となり、窓口となって警察と速やかに連携、対応していく必要があると考えます。



生活困窮者や年金生活者に新たな備前市電子地域ポイント付与を

市 政 会 内 田 敏 憲

一般質問の映像をご覧になれます



問 東備港明石公共埠頭の移転を。移転後は海に面した新しいまちづくりを。

市長 明石公共埠頭がある東備港は岡山県の管理港湾であるため、今年度も国・県に対して移転の要望を行っており、今後も引き続き要望を行ってまいります。見通しについては、大規模な事業となるため、協議等に時間が必要ですが、関係機関と連携し移転について協議を継続していきます。



東備港明石埠頭

問 伊里給食共同調理場の今後のスケジュールについて。

教育振興部長 プロポーザル方式による設計業務委託をしており、令和5年度において設計を完了し、令和6年度の工事完了を目指しています。

問 物価対策・経済対策で、生活困窮者や年金生活者に新たな備前市電子地域ポイント付与を。

市長 昨今の物価高騰を踏まえ、生活困窮者や年金生活者等の方々に対して財源を考慮しながら支援の実施に向けて、検討してまいります。

問 少子化・人口減少対策で結婚される方を増やす方策を。

市長 広域的な出会いの場を提供する婚活イベントに取組んでおり、本年度は3回開催で18組のカップルが成立している。また、岡山県が開設した「おかやま縁むすびネット」を市内企業等に周知を図り、結婚を希望する若者を支援していきます。

問 ふるさと納税の今後の見通しについて。

総合政策部長 来年度に向けては、魅力ある新たな返礼品開拓や、ブランド化などを推進するとともに、プロモーション業務の強化や、受付サイトの企画・制作などふるさと納税に関する専門的な事業所の委託も検討し、更なる寄付額の増額に挑戦します。



まちづくりについて

市議会 土器 豊

一般質問の映像をご覧になれます



問 市長の備前市に対する取組みについて。

いたします。

市長 愛するわがまち『備前市』を次の世代へ引継いでいくため、最も優先して取り組む課題は人口減対策であります。この先送りできない課題に、私は『市民が誰一人取り残されない』という信念のもと、揺るぎない覚悟と先を見通すビジョンをもって、備前市に住んでよかったと実感してもらえよう政策を立案し、市政を推進します。この思いを議場や地域での会合の場で、自らの言葉で伝えます。

問 備前中学校区における小中一貫校についての提案。

市長 備前中学校区の5・6年生を集めての小中一貫校という手法については、他県で実施している自治体もあることから、メリット・デメリットを検討するなど今後の参考にいたします。空き教室の活用方法につきましても、児童と高齢者が集う複合施設を含め全国に多くの先進事例もあり参考にし、より本市に適切な活用方法を検討



備前中学校

問 調整池の土砂撤去について。

市長 片口グラウンドの調整池の土砂撤去につきましては、地元要望による堆積している土砂等から発生する悪臭対応が目的であり、土砂を撤去することにより悪臭が解消できます。



片口グラウンド調整池



令和の備前

経民会 山本 成

一般質問の映像をご覧になれます



デジタル地域通貨について

問 備前市電子地域ポイントですが、デジタル地域通貨として色々の方向性で拡大し継続していくのでしょうか。

市長 電子地域ポイントの利用を通じて、市内の経済循環を促進することを主眼とし、デジタル社会の実現を目的として導入したものです。市が給付を行う補助金等から電子地域ポイントに切り替えることから始め、次の展開として各種ポランティア活動にポイントを付与することで、地域全体に親しまれ、持続可能な事業となるよう目指してまいります。



自治体DX（デジタルトランスフォーメーション）について

問 現在目指している本市の自治体DXの方向性は、どのようなものか。

市長 本市では、デジタル化に関する取組みの方向性を示す「備前

市スマート自治体戦略」を策定しております。日常生活においてデジタル技術やビッグデータを活用することにより、これからも住み続けたいと思えるようなまちを目指します。

地域商社について

問 地域商社は、地方創生の切り札になる可能性があります。地域商社による販路拡大は、国内が中心です。どのような理由で国内より欧州を販路拡大の場を選んだのでしょうか。

市長 昨年10月に開催された「第31回北前船寄港地フォーラム in フランス・パリ」に参加し、フランス主要都市において備前焼、備前刀をはじめ日本文化のPR活動を行い反応が良好であったことから、地域商社を備前市・瀬戸内市が共同で出資して設置し、フランスを中心とし周辺国にも備前焼、備前刀の認知度向上や販路開拓を行い、海外での新たな収益構造の確立や関係人口の増加を目指すものであります。



教育・福祉への差別を持ち込むな

日本共産党備前市議団

中西 裕康

一般質問の映像をご覧いただけます



問 子ども達への平等な教育・保育を求める実行委員会の声をどのように受けとめておられるのか。
市長 1つのご意見として受け止めております。

問 子どもの権利条約第2条第1項で「締約国は(略)いかなる差別もなしにこの条約に定める権利を尊重する」としている。教育基本法第4条は「すべて国民は、ひとしく、その能力に応じた教育を受ける機会を与えられなければならない。経済的地位又は門地によって、教育上差別されない」と定めている。子ども・子育て支援法第3条第1項(市町村等の責務)では「子どもの健やかな成長のために適切な環境が等しく確保されるよう(略)子育て支援事業を総合的かつ計画的に行うこと」と述べている。これまで無料であった保育料、給食費、教材費を任意のマイナンバーカード取得を条件にすることは法律に違反しているのではないかと市長 教育の平等性については法律に違反しているとは考えておりません。

問 令和5年2月14日衆議院総務委員会にて宮本岳志議員の質問に答えた松本剛明総務大臣は「普及促進にあたっては自治体が個別にどのような政策を展開するかは自治体においてご判断を」と述べながら「住民のご意見や議会での議論などを踏まえて、十分ご検討のうえ」としているが、12月16日に通知を出しただけではないか。
市長 議会でも論議している。

問 会う約束をしてもその時には公務で会えないと留守。会の皆さんに会うことはできないか。
市長 私は約束をしたことはない。会っても建設的な意見は出ない。

吉村武司後援会での市長選挙時の買収事件について
問 吉村武司市長の選挙運動を支援した運動員に現金を渡した記事が山陽新聞、読売新聞に掲載されていた。記事の内容からは連座制も考えられるので聞くが、買収資金、罰金は市長が渡したものか。
市長 この件については議論を交わす気はない。



公共交通に関して

新志会

藪内 靖

一般質問の映像をご覧いただけます



問 公共交通会議においてどのような話し合いがなされたのでしょうか、また、日生の離島航路の運航時刻を改善できないか。
市長 令和5年度からの備前市デマンド交通運行計画(案)、備前市営バス運行路線(案)や市営バス料金(案)について協議。ポイントは各交通機関の時間と照らし合わせて自由度のあるデマンドを予約していたかどうか。また、離島航路につきましましては、民間業者が航路認定を受け、国・県・市が補助する補助航路のため便数を増やす等は難しい。

地域医療に関して
問 備前市立3病院の電子カルテを統一すべきではないか。病院に行きづらい人のためにリモート診療・訪問診療・薬の配達などは考えられないか。
管理者 今年度は備前病院と吉永病院、来年度には日生病院に同一業者の電子カルテを導入いたします。共有化については課題が多いため順次進めてまいります。リモート診療や薬の配達については地域ごとの通信環境や人員配置の問題などから今後の検討課題と考えております。なお、訪問診療については既に行っております。

北前船に関して
問 海ゴミ清掃や日本遺産北前船寄港地としての大多府島や日生諸島の環境整備、空き家対策等が重要なのでは。
市長 海岸清掃の実施回数を増やす、海ゴミの発生源である陸地でのポイ捨てや不法投棄などの発生抑制対策を検討・実施してまいります。また、景観を保全していくため空き家バンクへの登録・補助制度を活用しての解体など空き家の利活用及び適正管理をお願いしてまいります。

認定こども園・保育園施策
問 兄弟姉妹が一緒に園に通えない場合があると聞いていますが、対策として奈義町の例を備前モデルにアレンジしてみてもいいか。
教育長 保護者の要望にできる限りお応えするため、入園申請時に第3希望までとして申込みいただいております。根本的な解決とはならないので、保育士・保育教諭の確保のため様々な取組みを進めてまいります。奈義町の例についても取組み、子育て世代にとって魅力ある保育・教育施策の実施に努めてまいります。

TEL 64-1803 FAX 64-1074



教育・福祉施策の減免にマイナンバーカードの取得要件は不要にすべき

日本共産党備前市議団 松本 仁

一般質問の映像をご覧になれます



問 保育料、学校給食、学用品補助は備前市の誇るべき施策。マイナンバーカード取得の有無は、納付免除や徴収には関係ない。今ままでおり、全員無料を続けてはどうでしょうか。

市長 国がマイナンバーカード利用特別分として地方交付税にくら、いつまで上乘せしてくれるか不明ですが、マイナンバーカード普及は本市におけるデジタル社会構築に向けた施策展開には必須であります。

問 図書館に併用して、敷地内にサイクリングステーション、集会エリアとして300人規模のホールや喫茶店を計画されていますが、必要では。蔵書中心の身の丈にあった図書館建設をすべきでは。人口減少、高齢化が進む中、日生や吉永から何人の人が片上まで本を借りに行くでしょうか。日生地区、吉永地区に、もっと配慮を。

教育長 ホール機能やサイクリングステーションも併用し、市民が多様に使う場所として図書館を位置付けています。人口が減っても、社会教育を担う図書館の役割は続

きます。居心地の良い場所であるならば、利用率も上がり、存在価値も上がっていくと考えています。

問 日生総合支所耐震工事後の利用計画と日生市民会館などの改修計画はどうなっていますか。

市長 耐震工事後の1階は、総合支所、地域包括東サブセンター、国際交流センターで利用。2階の西側部分はサーバルーム、会議室、老人クラブのスペース、東側は、フリーエリアとして市民、観光客の利用等含め幅広く検討。また、日生市民会館ホールの空調改修工事を進める。旧ヘルスパ内、温浴施設のボイラー等の修繕、改修工事については、現在のところ予定なし。



工事後の日生総合支所



施政方針「市民が誰一人取り残されない」という信念のもと、…」を問う

無所属 青山 孝樹

一般質問の映像をご覧になれます



問 令和4年2月定例議会において給食費、保育料の無償化が決まり、11月議会において同僚議員の一般質問に次年度も継続すると答弁されたが、なぜ本議会に有償化するとの条例案を提案したのか。

市長 また、マイナンバーカードの取得は任意であり「教育のまち、子育てに優しい備前市」を看板に無償化をうたっているにもかかわらず、世帯全員のマイナンバーカード取得を無償化の条件に挙げ、取得できない家庭を有料とするのは、教育の機会均等や子育て世帯の負担を軽減することの平等性に欠けるのではないかと。

市長 学校給食法では保護者が支払うことになっている。平等性に問題はない。マイナンバー通知カードは既にあり、このカードに写真を貼るだけのことで、信条・思想などどうこうと難しいことを言っているのではない。

福祉の充実について

問 職場での様々な問題に障がい者の側に立って調整ができるジョブコーチ（職場適応援助者）の配置など、支援体制の充実について。

市長 障がいのある方がスムーズに継続して働くことができるよう、ジョブコーチ支援制度の導入についても、ハローワークと連携を取りながら働きかけて行きたい。

廃棄物の適正処理推進

問 道路脇、川や海へのゴミのポイ捨てや産業廃棄物の投棄については、美観を損ない環境問題にもつながる深刻な問題。少々罰則のある条例の策定はできないか。

市長 本市は、「備前市環境美化の促進に関する条例」を制定しており、空き缶等の投棄による散乱を防止し、快適な生活環境の保持と環境美化の促進を図るとしているが、罰則規定がないため、他の自治体の条例を参考に検討したい。



クリーンキャンペーンの様子



邑久古窯跡群について

市政会 西上 徳一

一般質問の
映像をご覧
になれます



問 岡山理科大、考古学研究室は、瀬戸内、備前市に広がる中四国、最大の須恵器産地「邑久古窯跡群」

の変遷をたどる発掘調査を長年続けてきました。見えてきたのは、拠点を移しつつ備前焼へと変容していく過程だといえます。備前市西部の佐山東山窯跡(8世紀後半)佐山新池1号窯跡(同)、佐山東山奥窯跡(10世紀)を発掘しました。佐山東山奥は、初の10世紀代の窯の発掘例で、備前焼の直接的なルーツになる可能性があります。岡山理科大学との連携はどうか。未発掘の窯跡等の支援はできないか。**教育長** 備前焼の成立の謎に迫る大変重要な遺跡だと思っております。毎年発掘現場へ赴き学芸員が見学させてもらっており、大学が作成しました報告書についても備前市にいただいております。今後情報共有しながら、岡山理科大学の調査を注視していきたいと思

備前市オリジナル原付ナンバープレートについて

問 3つの日本遺産に親しみを持たため、走る広告と呼ばれる、備前市限定オリジナル原付ナンバープレートの制作をお願いしたいがいかがでしょうか。

市長 3つの日本遺産を有する備前市の特色を出したオリジナルナンバープレートの導入に向け、積極的に検討してまいります。

問 各種証明書が発行できるサービスを公民館でもできないか。**市長** 公民館で証明発行ができるような仕組みづくりについて検討してまいります。



総務産業委員会

消防団員の報酬等を増額する関係条例の一部改正を可決

総務産業委員会は、3月6日、8日、10日、23日の4日間、付託された35案件のほか、所管事項を審査しました。

議案は、いずれも原案可決と決し、本会議に送致されました。

■備前市の組織及びその任務に関する条例の一部改正(可決)

令和5年4月からの組織体制を整備するものです。情報化の推進による行政サービスの上・効率化に係る事務を総合政策部で所掌するほか、地域におけるスポーツの活性化及び充実を図り、今後の部活動の地域移行を見据えた体制の整備に向け文化スポーツ部を新設しています。

■消防団の定員、給与、職務等に関する条例の一部改正(可決)

消防団員の確保を図るため、消防庁長官から処遇改善等に積極的に取り組むよう通知されたことを踏まえ、消防団員の年額報酬及び出勤報酬の増額など処遇改善を図るものです。

■外国の地方公共団体の機関等に派遣される職員の処遇等に関する条例(可決)

職員が外国の地方公共団体の機関等に派遣される場合の処遇等に関し、必要な規定を整備するものです。令和5年度からの一般財団法人自治体国際化協会への職員派遣を想定しています。

■令和5年度宅地造成分譲事業特別会計当初予算(可決)

東鶴山地区における宅地造成(8区画予定)の工事費、用地(約2千508㎡)買戻費等の予算総額7千739万5千円を可決しました。

■令和5年度土地取得事業特別会計当初予算(可決)

浦伊部地区の用地の購入費2億7千700万円や公共用地先行取得するための測量調査設計委託費など予算総額6億5千163万6千円を可決しました。

■財産の取得(伊部地区の土地)について(可決)

伊部認定ことも園に近接した公園を整備するため用地を取得するものです。面積約1万467㎡を1億990万3千円で取得する予定です。

(委員長 山本 成)

厚生文教委員会

給食費・保育料・学用品費の減免等に関連する条例の制定等を可決

厚生文教委員会は、2月20日、3月7日、9日に開催し、付託された21案件のほか、所管事項を審査しました。

請願については不採択、議案は、いずれも原案のとおり可決し、本会議に送致されました。

■備前市立小学校及び中学校並びに保育園及び認定こども園における給食費の管理に関する条例(可決)

給食費について、マイナンバーカード取得のインセンティブを付与するための免除制度を制定するものです。免除する場合は、教育的要件などは、教育委員会が別に定めることとなります。審査では、「マイナンバーカ

【昼食代無償化事業イメージ】

365日分ポイント付与(4/1~8/31、9/1~12/31、1/1~3/31に分割を想定)			
平日		土日 祝日	長期 休暇
給食あり	給食なし 欠席等		
給食費 ポイント天引き (付与時に控除)		昼食代 ポイント付与	

ード取得の有無で給食費負担に差がつく可能性があり、『子育て支援の充実』を掲げる市の方針に逆行する」「給食費は本来保護者負担、免除のメリットは大きい」などの意見ができました。採決の結果、賛成多数(少数意見の留保あり)で可決しました。

■備前市デマンド型乗合タクシーに関する条例(可決)

高齢者をはじめとした交通弱者の交通手段の確保等を図るため、新たな公共交通の手段となる「デマンド型乗合タクシー」を市内10地域で運行するものです。利用時に市民がマイナンバーカードを提示した場合、利用料は無料(令和7年3月31日まで)になることを賛成多数で可決しました。

■市営バス運行事業に関する条例の一部改正(可決)

市営バスの利用時に市民がマイナンバーカードを提示した場合、利用料は無料(令和7年3月31日まで)になることを賛成多数で可決しました。

(委員長 西上徳一)

予算決算審査委員会

令和5年度一般会計当初予算を可決

予算決算審査委員会は、

3月14日から23日のうち6日間で、令和5年度一般会計当初予算、補正予算（第1号）及び令和4年度一般会計補正予算（第11号・第12号・第13号）を審査した結果、原案のとおり可決し、本会議に報告しました。

■令和5年度一般会計当初予算（可決）

次の△印を削除する修正案が提出されましたが否決となり、原案を賛成多数で可決（少数意見の留保あり）しました。

《主な事業等の審査内容》

△小・中学生の昼食代に関する無償化事業

（2億931万5千円のうち休日分1億200万円）

365日の昼食代を電子地域ポイントで付与し、休日の昼食代や市立学校の給食費の支払いに充てる

△観光船（北前船）建造

（1億500万円）

寄港ルートの再現ツアーなど魅力ある観光振興を図るため、北前船を模した観光船を建造する

△文化芸術振興財団設立運営事業（1億467万3千円）

文化活動の振興や備前焼の振興に寄与するため、財団を設立して運営する

△屋根付き多目的広場

（9千800万円）

吉永地区に雨天時等でもスポーツや各種イベントで利用可能となる屋根付き多目的広場を整備する

△伊部東休憩所整備事業

（5千万円）

伊部地区の用地約330㎡を取得し、観光客等が利用できる休憩所を整備する

△IB教育事業

（4千121万4千円）

市内全小中学校に国際バカロレア機構が提供する国際的な教育プログラム

の導入を目指す

△スマートフォン配布事業

（1億1千143万5千円）

希望する市民にスマートフォンを無償貸与し、デジタル社会を推進する

△南大窪跡周辺用地取得

（1千800万円）

備前焼等の観光客誘致を目的とした施設建設のための用地取得（144㎡）

○旧アルファビゼン跡地活用事業（7億2千560万円）

旧アルファビゼン跡地の新たなまちづくり拠点の減築・改修工事（5年度分）

○家庭育児応援事業

（9千万円）

保育施設を利用せずに在宅で子どもを育児する保護者に児童1人につき月3万円分の電子地域ポイントを付与する

■令和4年度一般会計補正予算第11号（専決承認）

平成16年4月2日以降に生まれたマイナンバーカード取得者に対して、一人当たり5千ポイントを上乗せして付与する事業予算

■令和4年度一般会計補正予算第12号（可決）

電気料金高騰の影響を受けた公営企業会計に対する繰出金の増額、将来の財源確保に備えるための財政調整基金積立金の増額、各事業費の実績見込みによる調整及び財源更正などのほか、継続費、繰越明許費、債務負担行為の補正等について原案を賛成多数（少数意見の留保あり）で可決しました。

■令和4年度一般会計補正予算第13号（可決）

国のマイナポイントの申込期限が延期されたことに伴い、次年度の予算を確保するための繰越明許費の補正等について原案を賛成多数（少数意見の留保あり）で可決しました。

■令和5年度一般会計補正予算第1号（可決）

国の「デジタル田園都市国家構想交付金」により優良なモデル及びサービスを活用する事業やマイナンバーカードの普及率の高い自治体において、先行事例を創出する事業予算について原案を賛成多数（少数意見の留保あり）で可決しました。

（委員長 森本洋子）

議案等審議結果

案 件 名	議決状況	議決形態
令和5年度当初予算 一般会計予算/水道事業会計予算	原案可決	賛成多数
国民健康保険事業特別会計予算/土地取得事業特別会計予算/三石財産区管理事業特別会計予算/三石地区財産区管理事業特別会計予算/浄化槽整備事業特別会計予算/後期高齢者医療事業特別会計予算/介護保険事業特別会計予算/飲料水供給事業特別会計予算/宅地造成分譲事業特別会計予算/駐車場事業特別会計予算/企業用地造成事業特別会計/下水道事業会計予算/病院事業会計予算/	〃	全会一致
令和5年度補正予算 一般会計補正予算(第1号)	〃	賛成多数
飲料水供給事業特別会計補正予算(第1号)/水道事業会計補正予算(第1号)	〃	全会一致
令和4年度補正予算 一般会計補正予算(第12号)/(第13号)	〃	賛成多数
国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)/土地取得事業特別会計補正予算(第3号)/三石地区財産区管理事業特別会計補正予算(第2号)/後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第2号)/介護保険事業特別会計補正予算(第3号)/宅地造成分譲事業特別会計補正予算(第2号)/駐車場事業特別会計補正予算(第4号)/企業用地造成事業特別会計補正予算(第2号)/水道事業会計補正予算(第2号)/下水道事業会計補正予算(第3号)/病院事業会計補正予算(第2号)	〃	全会一致
条例制定・改正・廃止 備前市営バス運行事業に関する条例の一部を改正する条例	〃	賛成多数
公益的法人等への備前市職員の派遣等に関する条例の一部を改正する条例	〃	〃
備前市職員の給与に関する条例及び備前市職員特殊勤務手当支給条例の一部を改正する条例	〃	〃
備前市税条例の一部を改正する条例	〃	全会一致
備前市三石財産区基金条例の一部を改正する条例	〃	〃
備前市立保育園設置条例及び備前市立認定こども園設置条例の一部を改正する条例	〃	賛成多数
備前市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	〃	全会一致
備前市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	〃	〃
備前市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	〃	〃
備前市国民健康保険条例の一部を改正する条例	〃	〃
備前市消防団の定員、給与、服務等に関する条例の一部を改正する条例	〃	〃
備前市デマンド型乗合タクシーに関する条例	〃	賛成多数
備前市外国の地方公共団体の機関等に派遣される職員の処遇等に関する条例	〃	〃
備前市職員の配偶者同行休業に関する条例	〃	〃
備前市企業版ふるさと納税基金条例	〃	全会一致
備前市立小学校及び中学校並びに保育園及び認定こども園における給食費の管理に関する条例	〃	賛成多数
備前市立小学校及び中学校並びに認定こども園における学用品費の管理に関する条例	〃	〃
備前市人と動物との共生社会の推進に関する条例	〃	全会一致
備前市の組織及びその任務に関する条例及び備前市水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例	〃	〃
備前市教育に関する事務の職務権限の特例に関する条例	〃	〃
備前市議会の個人情報保護に関する条例	〃	〃
備前市議会委員会条例の一部を改正する条例	〃	〃
その他	同 意	全会一致
備前市固定資産評価審査委員会委員の選任同意	同 意	全会一致
備前市都市公園及び備前市体育施設の指定管理者の指定	原案可決	〃
備前市過疎地域持続的発展計画の一部変更	〃	〃
岡山市及び備前市における連携中枢都市圏形成に係る連携協約の一部変更	〃	〃
市道路線の認定	〃	〃
デジタル同報系防災行政無線整備工事の請負契約の変更	〃	〃
財産の取得(小型動力ポンプ付軽積載車 5台)	〃	〃
財産の取得(デマンド型乗合タクシー電気自動車 10台)	〃	賛成多数
財産の取得(伊部地内の公園用地)	〃	〃
人権擁護委員の候補者の推薦	適 任	全会一致
専決処分(専決第6号 令和4年度一般会計補正予算(第11号))の承認	承 認	賛成多数
専決処分(専決第7号、第8号、第9号 損害賠償の額の決定及び和解)の報告	—	—
副市長の選任同意	同 意	賛成多数
請願 マイナンバーカードの有無による教育の機会均等を妨げる施策をやめ、未来の備前市を支える全ての子どもに平等な教育支援を求める請願 請願者：子ども達への平等な教育・保育を求める実行委員会 松下 香	不 採 択	賛成少数



●●● 議会報告会のお知らせ ●●●

新型コロナウイルス感染症予防のため中止していましたが議会報告会を実施します。市民の皆様と議員が意見交換を直接できる機会になりますので、市政・市議会への質問や意見など発言をご希望の方は、下記により5月10日(水)までにお申込みください。傍聴希望の方の当日参加も可能です。皆様のご参加をお待ちしています。

記

日 時：令和5年5月20日(土) 13時30分～15時(予定)

場 所：備前市役所本庁舎 6階 議会議事堂及び委員会室

申込方法：参加申込書(議会ホームページ)又は下記の事項を記載(書式は自由)してメール、FAX等でお申込みください。

①氏名 ②住所 ③連絡先(電話番号・メールアドレス)

④当日発言したい質問や意見の事柄

その他：当日の天候その他の事由により中止する場合があります。

申込み・問い合わせ 議会事務局 TEL：64-1803 FAX：64-1074
E-mail：bzgikai@city.bizen.lg.jp

6月定例会の予定

- 6月5日(月) 開会
議案上程／提案説明
- 6月14日(水) 一般質問
～16日(金)
- 6月19日(月) 議案質疑／委員会付託
- 6月20日(火) 総務産業委員会(20、22日)
～27日(火) 厚生文教委員会(21、23日)
予算決算審査委員会(27日)
- 6月30日(金) 委員長報告／議案採決
閉会

開会時刻は9時30分から
詳しくは議会事務局 ☎ 64-1803 まで



備前市議会のホームページでもお知らせします
<https://www.city.bizen.okayama.jp/soshiki/23/>

編集後記



令和5年2月20日に開会された第1回定例会も春の訪れを感じさせる桃の開花(表紙)に合わせて3月23日に無事閉会となりました。定例会では新年度予算を含む64議案が上程され、各議案について慎重審議が行われ、可決(15頁参照)されました。請願1件については、不採択となりました。また多くの皆様の声を聞き、議員が自己研鑽し、活発な議論を行い、その内容を広くわかりやすく、お伝えすることで、市民の皆様にとって、身近な議会となるよう努めて参ります。

(編集委員 西上徳一)

